

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2392000051
事業所名	グループホーム白珠

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2） 自治会に加入している。地域交流を大切にしており、状況や体調、天候等を考慮しながら散歩するのが日課だったが、コロナ感染症感染防止の観点からタイミングを見つけてできる範囲で復活している。ボランティア等の来訪やオレンジカフェの再開は難しいが、系列専門学校の実習生を受け入れたり、近隣中学よりは職場体験の代わりに壁画作品が届く等途切れない関係づくりに努めている。地域から認知症対応の難しさの話もでており、今後認知症専門知識を活かした地域貢献も実施したいと考えている。	評価 ○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3） 6月より書面送付から地域の住民会館を使用して会議を再開することができた。自治会長、民生委員、その他地域住民としてOB家族や多方面の地域ボランティアや地域包括支援センターの参加を得ている。ホームの様子や行事報告が行われ、参加者間で近況報告のみならず悩みや困りごと等も話され情報共有する場となっていることが伺える。8月には「フレイル」の勉強会も実施した。	評価 ○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：4） 日常的には、書類送付や手続き等で情報交換できる体制にあり、協力関係が築かれている。毎年市主催の作品展に入居者の共同作品を出展しており、今年度は入居者の方々の心にある思いや希望を書いてもらい作品化した。地域包括支援センターとは相互に入居相談や問い合わせで連携している。	評価 ○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6） 家族からの意見や要望は直ぐに対応実践しサービス向上に努めている。家族参加の家族会開催はかなわなかったが、書類で役員人事を行い、今後季節行事やイベントの参加で復活したいと考えている。毎月「白珠たより」を発行し、入居者の日常の様子や活動内容を写真とともに掲載し家族に送付している。	評価 ○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	R元年度
総合評価	×	○	×	○	○	○	○	○	◎	○	◎
実施年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度
総合評価	○	◎	○								

備考欄

--